

設計コンセプト

基本計画より

■新病院整備の目的

多久市立病院と小城市民病院は、共に築40年が経過し老朽化により設備系の安定的な供給・維持が困難となっており、建替えが必要な状況である。また、医療需給や医療提供状況などを踏まえ、将来にわたって当該地域に必要な医療を安定して提供するためにも両病院の統合が必要であり、両市からのアクセスに適した多久市東多久町に新病院を整備することとなった。

■新病院の基本理念

「信頼される温かい医療で地域に貢献します」

■新病院の基本方針

- 1.誰もが、安心して生命（いのち）と健康を託せる温かい病院
- 2.職員の一人ひとりが「笑顔と真心で全ては地域の人々のために」を日々実践している病院
- 3.他の医療機関や福祉施設と連携し、地域医療をしっかり支える病院
- 4.職員の誰もが、明るく働きがいのある病院基本理念

■施設整備の基本方針

- | | | |
|------------------|-----------|---------|
| ① 多久・小城地区のランドマーク | ④ 災害時対策 | ⑦ 賑わい空間 |
| ② ユニバーサルデザイン | ⑤ 感染症対策 | |
| ③ ライフサイクルコスト縮減 | ⑥ 療養環境の向上 | |



■新病院計画のポイント

安心と安全のランドマークとなる地域密着型の病院づくり

- | | | |
|---------------|--|----------------|
| 「人」
によりそう | | ①患者ファーストの病院 |
| | | ②スタッフが誇りを持てる病院 |
| 「運営」
によりそう | | ③ローコストで高品質な病院 |
| | | ④変化に対応できる病院 |
| 「地域」
によりそう | | ⑤周辺環境と調和する病院 |
| | | ⑥災害に強い免震構造の病院 |

「多」 くの満足を与え
「久」 しい信頼を得て
「小」 さな努力を積み重ねつつ
「城」 を築きあげていく病院

